

ガス小型湯沸器 取扱説明書

元止め式

商品コード

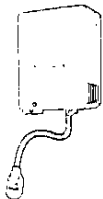
33-062型

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス小型湯沸器をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全に使用していただくために、本機器を使用する前にこの取扱説明書をよく読み、十分に理解したうえで使用してください。

- この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。
- 別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。



型
式
記

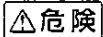

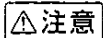
YR531



安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。










☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

☆誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる内容を表しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者および購入者から機器を譲渡された人なども含まれます。

☆注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵表示	意味
	上記表示項目を守らなかった場合に起こりうる現象を表します。
	一般的な「危険」・「警告」・「注意」
	高温注意
	発火注意
	一般的な禁止
	火気禁止
	分解禁止
	接触禁止
	必ず行う

も く じ

も く じ

ページ

特に注意していただきたいこと・・・1~7

1. 使用前に

- 各部のなまえ・・・8

2. 使いかた

- 初めて使うとき・・・9~10
- お湯の出しかた・止めかた・・・11~12
- 熱湯の出しかた・止めかた・・・13~14
- 水の出しかた・止めかた・・・15
- 凍結予防のしかた・・・16

3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ・・・17~18
 - ・点検・・・17
 - ・お手入れ・・・18
- 故障かな?と思ったら・・・19~20
- 安全装置のはたらき・・・21
- アフターサービス
- 仕様・・・22~23
- メモ・・・24

使用前に

使いかた

点検

お手入れ、他

特に注意していただきたいこと

危険

■ガス漏れ時の処置について

ガス漏れに気付いたときは、右記①～③の処置を行う。

また、絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差しおよび、周辺の電話を使用しない。

☑ 火や火花で引火し、爆発事故を起こすおそれがあります。



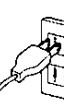
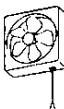
火気禁止



禁止



禁止



① すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。



ガス栓



閉じる

② ガスを外に出す。（窓や戸を開ける。）



ガスを外に出す



ガスを外に出す

③ 販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。



連絡する

※周辺の電話は使用しないでください。

警告

● 機器の設置・移転および付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置する。

☑ 思わぬ事故の原因になります。



● 使用中は窓を開けたり、換気扇を回すなど必ず換気を行う。
● 閉めきった室内で使用しない。
※特に冷暖房中は注意してください。

☑ 一酸化炭素中毒のおそれがあります。



特に注意していただきたいこと

警告

● 必ず銘板（機器の右側面に貼付）に表示しているガス（ガスグループ）を使用する。

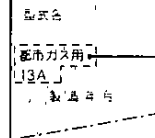
☑ 火災・不完全燃焼・爆発点火のおそれや機器の故障の原因になります。

● 転居された場合も、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

※ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

わからない場合やご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

銘板 (例) 都市ガス用 13Aの場合



ガスの種類 (ガスグループ)



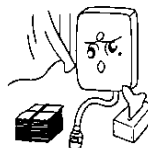
確認

● 機器の上や周囲に燃えやすいもの（新聞紙、ティッシュ、カーテン、ふきんなど）を近づけない。

☑ 火災のおそれがあります。



発火注意

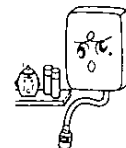


● 機器の周囲にスプレー缶を置かない。

☑ 熱でスプレー缶の圧力があがり爆発するおそれがあります。



禁止



● 引火性の危険物（ガソリン・灯油・ベンジン・接着剤など）を機器の周囲で保管したり、取り扱う室内には設置しない。

☑ 火災のおそれがあります。

● 機器を設置した後の機器周囲の改装（吊り戸棚を取り付けるなど）については、お買い求めの販売店に相談する。

☑ 火災のおそれや設置基準上問題になるおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

警告

- 火をつけたまま離れたり、外出・就寝しない。

☑ 火災・一酸化炭素中毒のおそれや思わぬ事故の原因になります。



禁止

就寝

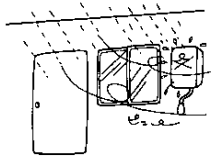


- 屋内用機器のため、屋外には絶対に設置しない。

☑ 風による火災や故障の原因になります。



禁止



■ ガス接続がゴム管の場合

- ひび割れたり、差し込み口がゆるくなったゴム管は使用しない。



禁止



- ゴム管の継ぎたしや二又分岐はしない。



禁止

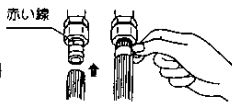


- ゴム管はガス用ゴム管（検査合格品またはJISマークの入っているもの）を使用する。



※ ゴム管には都市ガス用とLPガス用がありますので使用ガスに合ったゴム管を使用してください。

- ゴム管は赤い線まで差し込んで、必ずゴム管止めでしっかり止める。



- ガス用ゴム管は定期的に（約6ヶ月ごと）点検し、ひび割れたり差し込み口がゆるくなったゴム管は交換する。

☑ ガス漏れの原因になります。

特に注意していただきたいこと

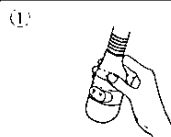
警告

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は次の手順に従ってあわてずすみやかに処置する。

① プッシュボタンを押し、消火する。

② ガス栓を閉じる。

- 再使用するときには、9ページからの「使いかた」の手順に従って操作する。わからない場合はお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。



2



閉じる！

- 蒸気が激しく出るような状態では使用しない。

※ 湯温調節つまみを蒸気の出ない位置まででもどして使用してください。

※ 熱湯使用時は、湯出口管が揺れる場合がありますので特に注意してください。

☑ やけどのおそれがあります。



禁止



- 高温や熱湯で使用するときには、切替ボタンをストレートにして使用する。

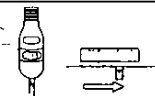
● 熱湯を使用した後は、湯温調節つまみを「低」の位置ぐらいたまもどす。

※ 小さなお子さまのいるご家庭では、湯温調節つまみを「水」の位置まででもどしてください。

☑ やけどのおそれがあります。



ストレート

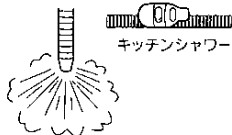


- キッチンシャワーをはずして使用しない。

☑ 熱湯を使用すると、お湯が周囲に飛び散りやけどのおそれがあります。



禁止



キッチンシャワー

- 高温や熱湯での使用中、使用直後は湯出口管周辺が熱くなっているため、操作部以外手を触れない。

☑ やけどのおそれがあります。



接触禁止



操作部

あつい

特に注意していただきたいこと

警告

- 使用中、水圧の変化でお湯の温度が変わることがあるため、お湯の温度には十分注意して使用する。
- お湯を一度止めて再び使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることもあるため、十分注意して使用する。

☒ やけどのおそれがあります



- 使用中、使用直後は排気口やのぞき窓周辺が高温になっているため、操作部以外は手を触れない。

☒ やけどのおそれがあります。



接触禁止

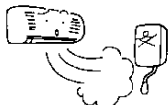


- 機器にエアコンなどの風を直接当てない。

☒ 爆発点火や炎あふれの原因となり、機器の周囲に燃えやすいものがある場合、引火するおそれがあります。



禁止



機器の周囲には絶対に燃えやすいものを置かないでください。

- 小さなお子さまだけで使用させない。

☒ やけどのおそれがあります。

特に注意していただきたいこと

注意

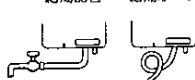
- この機器は元止め式のため、給湯配管（先止め配管）や給湯ホース接続は絶対に行わない。

☒ やけどや機器損傷のおそれがあります。



禁止

給湯配管 給湯ホース



- 台所・洗面所の給湯以外の用途に使用しない。
- お風呂への給湯など、長時間連続の給湯は絶対に行わない。

☒ 一酸化炭素中毒のおそれがあります。



禁止



- 機器の排気口周辺に加熱されて困るもの（耐熱性の低い樹脂製品、照明器具など）を置かない。

☒ 照明器具などが変形したり、変色したりします。



禁止

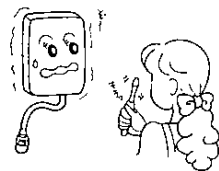


- 機器の分解は絶対に行わない。

☒ やけど・けが、故障の原因になります。



分解禁止



- 凍結予防の水抜きは機器が冷めてから行う。

☒ 高温のお湯が出て、やけどのおそれがあります。

- お手入れは、手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行う。

お手入れ方法は、17・18ページの「点検とお手入れ」を参照してください。

- 機器の中や機器と壁とのすきまに手や棒などをいれない。

☒ やけど・けが、故障の原因になります。

特に注意していただきたいこと

お願い

危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただく項目

■ガス事故防止のために

- 使用時の点火、および使用後の消火を必ず確かめてください。
- 使用中も正常に燃焼していることを確かめてください。
- 外出や就寝の際には消火を確かめ、ガス栓を必ず閉じてください。



閉じる



■補助具について

- この機器専用の付属品あるいは、別売品以外は使用しないでください。(乾電池は除く)
- 市販されている補助具などは使用しないでください。

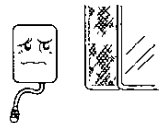
思わぬ事故や故障の原因になります。

- 機器の後や周辺に網戸がある場合は、直接機器に風が吹きつけられない程度の窓を開けて使用してください。

網戸を破損するおそれがあります。



禁止



■乾電池の交換について

- 乾電池の +、- の方向を間違えないでください。

機器を使用できなくなります。

■凍結予防と凍結特

- 外気温が低い場合は、必ず凍結予防を行ってください。
 - 万一、凍結した時は解凍するまで使用できません。
- ※凍結予防方法は16ページの「凍結予防のしかた」を参照してください。
- ※解凍後は、機器や配管の水漏れがないことを確認してから使用してください。

■長期間使用しない場合は

- ガス栓・給水栓を閉じてください。
- 16ページの「凍結予防のしかた」に従い水抜きを行ってください。
- 乾電池を乾電池ケースから抜いてください。

乾電池の液漏れにより、機器をいためる原因になります。

●本機器は家庭用です。

業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると著しく寿命が短くなります。この場合の修理は有料となります。

- 飲用に使用する場合、機器内に長時間たまっていた水や朝一番に使用するお湯は飲用や調理用に使用しないでください。

- 新旧、異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。

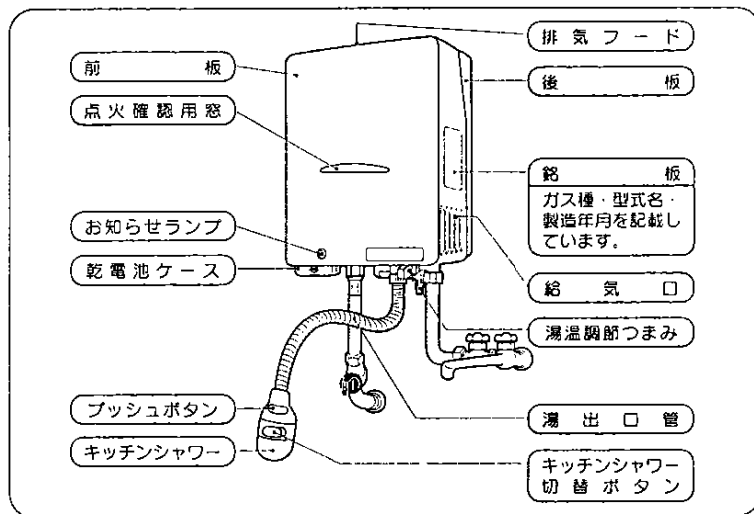
破裂や液漏れの原因になります。



使用前に

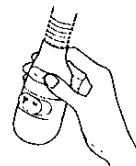
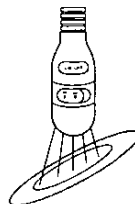
各部のなまえ

各部のなまえ



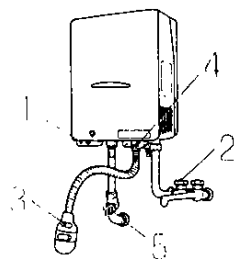
特長

- 消し忘れ防止装置付
「つい、うっかり」消し忘れた場合(約20分)自動的に停止します。
- 水道栓として使えます
お湯・熱湯・水がすべてワンプッシュでOK!
- お湯が飛び散りません
キッチンシャワーでお湯が飛び散りません。

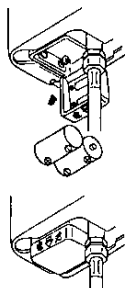


2 使いかた 初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。
次の手順で行ってください。

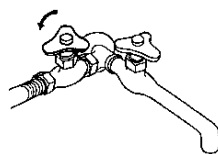


1 左下部の乾電池ケースふたを押し下げて、電池を取り付けます。

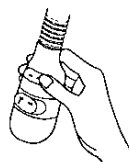


●乾電池（単1形、1.5V、2個）を取り付け、元どおりに電池ケースふたを閉じます。

2 給水栓を開けます。

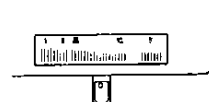


3 プッシュボタンを押し水が出ることを確認します。

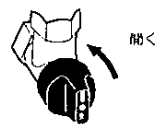


●お知らせランプが点灯します。
●確認したらもう一度プッシュボタンを押して水を止めます。

4 湯温調節つまみを「低」～「高」の中間に合わせます。



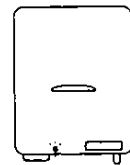
5 ガス栓を全開にします。



お知らせランプについて

次のようなとき、機器の左下にあるお知らせランプが点灯します。
（出湯操作時に点灯します。）

- ①乾電池の交換が必要なとき
P9「初めて使うとき」
- ②ガス栓が閉まっているとき
P10「初めて使うとき」
- ③安全装置が作動したとき
P21「安全装置の種類とはたらき」



お知らせランプ

お願い

乾電池について

- 乾電池を入れるときは、⊕⊖の方向に注意してください。
（奥の乾電池は右側が⊕、手前の乾電池は左側が⊕です。）

⚠ ⊕⊖を逆にすると、機器を使用できません。

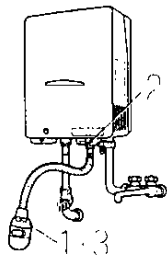
- 乾電池の交換は2個とも新しい同種のものにしてください。

⚠ 新旧、異種の乾電池を使用すると乾電池が破裂したり、液漏れする原因となります。

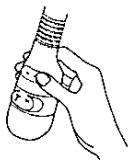
使いかた

2 使いかた お湯の出しかた・止めかた

次の手順で行ってください。

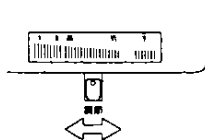


1 プッシュボタンを押します。

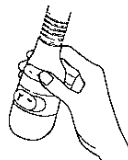


- パチパチとスパーク音がして点火し、キッチンシャワーよりお湯が出ます。
- 配管内に空気が入っていて点火しにくいときは、空気が返けるまで、点火操作を繰り返してください。
- 点火してから約20分で自動停止します。
(消し忘れ防止機能)

2 湯温調節つまみの「低」～「高」の間で湯温を調節します。



3 使用後は、プッシュボタンを押します。



- キッチンシャワーよりお湯が止まります。
- 使用後は必ず、点火確認窓で消火を確かめガス栓を閉めてください。
- ガス栓・給水栓を操作しての消火は、絶対にしないでください。

警告

やけどに注意





- お湯を一度止めて、再び使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますので、少し待ってから使用してください。

- 蒸気が激しく出るような状態で使用しないでください。蒸気の出ない位置まで湯温調節つまみをもどしてください。
- 高温・熱湯のとき、シャワー出湯はしないでください。
- 使用後、小さなお子さまのいる家庭では、湯温調節つまみを「水」の位置にしてください。

お湯の出しかた・止めかた

キッチンシャワーの使いかた

- 切替えボタンの
 印を押せば、ストレート出湯になります。
 印を押せば、シャワー出湯になります。

ストレート出湯



シャワー出湯

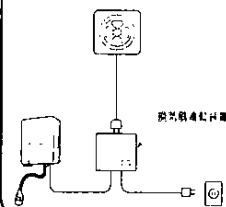


- お皿などを洗うときは、シャワーで使用するとお湯のどひ散りがなく便利です。

換気扇連動装置の使いかた（別売品）

換気扇連動装置を使用すると、機器の点火・消火に連動して換気扇が回り、室内を換気します。換気扇連動装置は別売品ですので、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- お湯を止めても、湯出口管の向きによっては、数秒間お湯が少量出ることがあります。こんなときは、湯出口管の先をお湯が真直ぐに出るように下向きにすれば、少なくなります。



1. 換気扇連動装置の電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. プッシュボタンを押します。
3. 機器と連動して換気扇が回ります。

使いかた

2 使いかた 熱湯の出しかた・止めかた

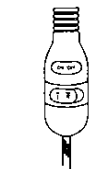
熱湯の出しかた・止めかた

次の手順で行ってください。

1 プッシュボタンを押します。

2 キッチンシャワーを
ストレート出湯に
切り替える。

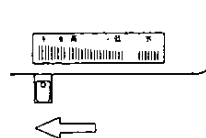
切替スイッチ
Tを押す。



ストレート出湯

3 湯温調節つまみを
「熱湯」にします。

4 使用後は、プッシュ
ボタンを押します。



●キッチンシャワーより熱湯が
出ます。

●キッチンシャワーよりお湯が
止まります。
●使用後は湯温調節つまみを
「低」～「高」の間に戻しま
す。

警告

やけどに注意



- 熱湯使用中あるいは使用直後は、湯出口管が高温になっていますので、手を触れないでください。
- 熱湯を使用の時は、湯出口管が振れることがありますので、手を近づけているときは、熱湯がかからないよう注意してください。

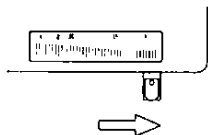
- 蒸気が激しく出るような状態で使用しないでください。蒸気の出ない位置まで湯温調節ハンドルをもどしてください。
- キッチンシャワーをはずして使用しないでください。熱湯が周囲に飛び散りやけどのおそれがあります。
- 熱湯使用時は、キッチンシャワーを必ずストレート出湯にしてください。シャワーで使用するとやけどのおそれがあります。

使
い
か
た

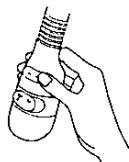
2 使いかた 水の出しかた・止めかた

次の手順で行ってください。

1 湯温調節つまみを「水」にします。

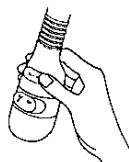


2 プッシュボタンを押します。



●キッチンシャワーより水が出ます。

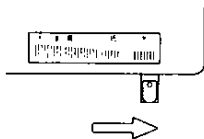
3 使用後は、プッシュボタンを押します。



●キッチンシャワーより水が止まります。

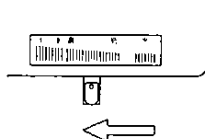
お湯から水への切替

使用中、湯温調節つまみを「水」の位置に合わせると自動的に消火して水に切り替わります。



水からお湯への切替

使用中、湯温調節つまみを「低」～「高」の位置に合わせると自動的に点火してお湯に切り替わります。



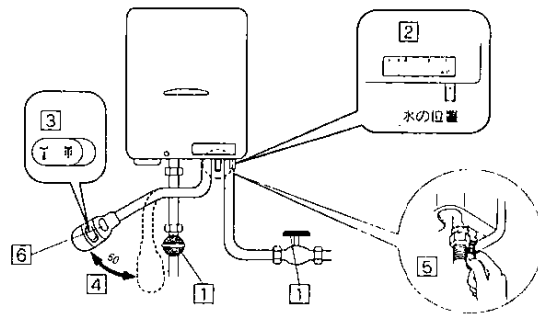
2 使いかた 凍結予防のしかた

回 冬期は、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のために機器内や配管内の水が凍結し、破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかります。(有料)
回 設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれがあるときは、次の予防措置を行ってください。

予防措置（機器内の水を抜く方法）

- 1 ガス栓・給水栓を閉じる
- 2 湯温調節つまみを「水」位置に合わせる
- 3 キッチンシャワーの切替ボタンをストレートにする
- 4 キッチンシャワーを60°に傾ける
- 5 水抜き栓をはずす
- 6 プッシュボタンを押す

再びご使用になるときは、水抜き栓をしっかり閉じて、9・10ページの「初めて使うとき」に従って、お使いください。






凍結したときの処置

凍結したときは、とけるのを待ってから15ページの「水の出しかた・止めかた」により
① 水の出ること ② 水漏れのないこと ③ 作動に異常のないことを確かめてからお使いください。

3 点検・お手入れ、他

点検・お手入れ

点 検

点検項目	点検のしかた	処 置
ゴム管は？	ひび割れたり、接続部がゆるんでいませんか。 	新しいゴム管と交換してください。
乾電池は？	プッシュボタンを押しても点火せず点火スパークが約5秒間焼いたあとまたは、プッシュボタンを押した直後にお知らせランプが点灯していませんか。  乾電池の寿命はおよそ1年が目安です。	新しい乾電池を2個同時に交換してください。 (9ページ参照)
水フィルターの詰まりは？	お湯または水の出かたが悪くなっていませんか。	お手入れのしかたをご覧ください。
排気口部分は？	白い粉やススなどで汚れたり、使用時に不快なお臭においがしていませんか。 	お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに点検・修理を依頼してください。(有料)

定期点検のおすすめ

ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。(有料)
詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

- ガス栓を閉じ機器が冷えてから行ってください。
- けがをしないよう手袋などをして行ってください。
- お手入れが必要な所以外は絶対に分解しないでください。

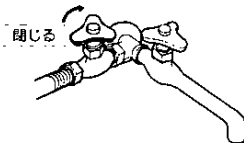
点検・お手入れ

お 手 入 れ

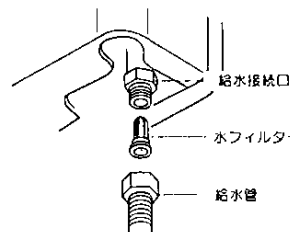
お手入れ箇所	お手入れのしかた
<ul style="list-style-type: none"> ●前板 ●後板 ●排気フード 	<p>やわらかい布に台所用中性洗剤を付けてふき取ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●金属タワシ、スポンジタワシ、ミガキ粉、シンナーなどは表面の光沢や印刷文字が消えたり、機器にキズがついたりする原因になりますのでご使用にならないでください。 ●後板と壁の間に指を直接入れないでください。
●水フィルター	水フィルターのそうじを行ってください。

水フィルターのそうじ

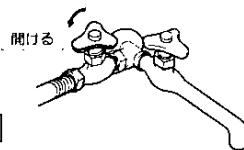
- 1 給水栓を閉じる。



- 2 給水管を外し、水フィルターを引き出し、そうじする。



- 3 水フィルターを差し込み、給水管を取り付ける。



- 4 給水栓を開ける。

水漏れのないことを確認してください。

3 点検・お手入れ、他 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

- 故障かな?と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。
- 故障かな?と思ってもよく調べると故障でない場合があります。

こんなとき	原因	参照
ガスの臭いがする いやな臭いがする	<p>ただちに使うのをやめ、ガス栓を閉めてから原因を調べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れや穴があいていませんか? ● 周囲に燃えやすいものやプラスチック製品などありませんか? 	3 2
黄炎で燃える 炎が安定しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気は十分にされていますか? 	1
異常音をたてて燃える	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水栓が全開になっていますか? 	9
点火しない 点火しにくい 消火する	<ul style="list-style-type: none"> ● ガス栓が全開になっていますか? ● 乾電池が消耗していませんか? ● プッシュボタンを確実に押していますか? 	10 17 9
使用中、火が消える 使用中、停止する	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気は十分にされていますか? ● 点火してから20分以上たっていませんか? 	1 11
お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水栓が全開になっていますか? ● 給水栓接続口内部にあるフィルターのゴミ詰まりが原因と考えられます。お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに相談してください。 	9 -

こんなとき	原因・理由	参照
点火・消火を連続に行うと、お知らせランプが一瞬光る。	機器の性能上のもので故障ではありません。	-
熱湯にすると、お湯が白くなることもある。	水には空気が含まれていて、加熱すると気泡となってあらわれるため、異常ではありません。	-
点火してもしばらく、パチパチと音がする。	点火を確実にするため手をはなしてから2~3秒パチパチしつづけます。	-
高温あるいは熱湯に設定して使用すると「シャー」という音がする。	お湯がわく音で異常ではありません。	-
出湯停止後、「チリ、チリ」という音がする。	熱による膨張・収縮音で異常ではありません。	-
「プッシュボタン」を押したとき「ポッ」という音がする。	点火音で異常ではありません。	-
お知らせランプが点灯する。	<p>出湯操作時にお知らせランプが点灯するときは、下記のいずれかの原因です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 乾電池の交換が必要とき ② ガス栓が閉まっているとき ③ 安全装置が作動したとき 	9 10 21

3 点検・お手入れ、他 安全装置のはたらき

安全装置の種類とはたらき

この機器には、次のような安全装置が付いています。

安全装置	はたらき
立消え安全装置	万一、バーナーの炎が消えたとき、この安全装置が働いて、自動的にガスを遮断します。
不完全燃焼防止装置	部屋の換気不足や熱交換器のつまりなどにより不完全燃焼となる前に、この装置が働いて、自動的にガスを遮断します。
過熱防止装置 (温度ヒューズ)	使用中、機器内の温度が異常に高くなったとき、この安全装置が働いて、自動的にガスを遮断します。

安全装置が作動したときの処置方法

- 使用時にバーナーの消火に気付かれたときは、すぐにプッシュボタンを押して消火・出湯停止操作をしてください。(9ページ参照)
- 再点火するときは、すぐに点火せず、戸や窓を開いて換気し、しばらく(10分位)待つてから点火・出湯操作をしてください。
- 不着火や途中消火がたびたび起こる場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
- 以上のことを調べになっても、なお異常のあるときやおわかりにならないときには、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
不完全な処置や異常がある状態で使い続けると事故のもとになります。

3 点検・お手入れ、他 アフターサービス

サービスのお申し込み

- 19・20ページの「故障かな?と思ったら」を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理しないで買い求めの販売店、もよりの大阪ガスに連絡してください。
なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名 33-062型
2. 型式名 機器右側面に貼付の銘板をご覧ください。
3. 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
4. ご住所・お名前・電話番号・道順(できるだけ詳しく)

転居される場合

ガスには都市ガス(数種類)およびLPガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店または、転居先のガス業者に連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

保証書

- 保証書に記載されているように、機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。
保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後6年です。
その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので、ご了承ください。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

